

アクロス福岡情報誌

ACROS

2020
December



特集

アクロス・ランチタイムコンサート vol.86

アクロス・クリスマスコンサート2020

歴史を彩った名曲たち #33

諸国民戦争とベートーヴェンの「交響曲第7番」

九響プレトーク #9

草野雅行 × 山本和彦

伝えたい 文化の魅力 NEO No.33

民謡・津軽三味線 馬場美雅



チケット発売情報

好評発売中

12/17 14:00 19:00 古澤巖×TAIRIK バロックX'mas

会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥6,500 A: ¥5,500 B: ¥4,500 (学生席: ¥2,500)
●ヴァイオリン/古澤 巖 ヴィオラ/TAIRIK
パロックアンサンブル「i barocchi」
チェロ/武澤秀平 ヴァイオリン/ポール・エレラ、天野寿彦
テオルボ/瀧井レオナルド
●曲目/ヴィヴァルディ:四季
ピアノ:ブエノスアイレスの四季 他

12/20 15:00 九州交響楽団 第386回定期演奏会
一年末に贈る極上ベートーヴェン

会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,700 A: ¥4,700 B: ¥3,600 学生席: ¥1,500
●指揮/小泉和裕 ピアノ/小菅 優
●曲目/ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調
交響曲 第7番 イ長調

12/23 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.86
アクロス・クリスマスコンサート2020

会 福岡シンフォニーホール
料 全席指定 ¥1,000
●サクソフォン/オリタ・ノボッタ(織田浩司) ピアノ/畑野圭慧
マルチキーボード/菅野大地 スペシャルゲスト/今井マサキ
●曲目/クリスマス・メドレー
トーマ&ウルズ:ザ・クリスマス・ソング 他

12/28 19:00 宮田大 チェロ・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,500 A: ¥4,500 B: ¥3,500
●ピアノ/西尾真実
●曲目/サン＝サーンス:白鳥
ファリャ:バレエ音楽「恋は魔術師」(チェロとピアノ編) 他

アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00)
☎092-725-9112

2021年 1/5 18:30 福岡ジュニアオーケストラ 第1回定期演奏会

会 福岡シンフォニーホール
料 全席自由 一般(中学生以上): ¥1,000 子ども(小学生以下): 無料 ※要子ども券
●指揮/下野竜也
●曲目/グリーグ:組曲「ホルベアの時代より」
ドヴォルザーク:交響曲 第9番 小短調「新世界より」 他

2021年 2/24 18:30 株式会社Good不動産 PRESENTS
三浦文彰 ヴァイオリン・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000
●ピアノ/ヴァルヴァラ
●曲目/ドビュッシー:ヴァイオリン・ソナタ
ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第5番 長調 作品24「春」 他

11月29日(日) 発売

2021年 1/28 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.82
お昼のひとときにクラシックはいかが?

会 福岡シンフォニーホール
料 全席指定 ¥1,000
●ヴァイオリン/景山誠治 チェロ/田中雅弘 ピアノ/田村 響
●曲目/ベートーヴェン:ピアノ三重奏 第4番 変ロ長調「街の歌」op.11 他

2021年 2/13 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.87《スペシャル版》
うたたねクラシック 〜ふかわりょうとゆかいな仲間たち〜

会 福岡シンフォニーホール
料 全席指定 ¥1,500
●うたたねナビゲーター/ふかわりょう チェロ/遠藤真理
ヴァイオリン/川久保陽紀 ヴィオラ/須田祥子 ピアノ/加藤昌則
メゾ・ソプラノ/林美智子
●曲目/バッハ:無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV.1007 より 第1楽章 他

※記載内容は2020年10月20日時点の情報です。
※社会的情勢の変化により、公演内容の変更または中止する場合があります。
※今後の情報に十分ご注意ください。
※最新のチケット発売情報はアクロス福岡ホームページにてご確認ください。

最新のチケット発売情報はこちらのQRコードからCheck!!



お問い合わせ/交通アクセス

お問い合わせ窓口

- アクロス福岡チケットセンター(友の会) (10:00~18:00) ☎Tel.092-725-9112
- 文化観光情報ひろば (10:00~18:00) ☎Tel.092-725-9100
- 施設予約 (10:00~18:00) ☎Tel.092-725-9113

アクロス福岡ホームページURL

<https://www.acros.or.jp> アクロス福岡



“とくべつ”が集まる、28の専門店。←アクロス福岡地下2階から地上3階

ACROS SQUARE

地下2階フロア物販店ご紹介

アクロス商店街 Q facebook もチェック!



アクロス・ランチタイムコンサート vol. 86
アクロス・クリスマスコンサート 2020



サクソフォン
オリタ・ノボッタ (織田浩司)

ACROS



マルチキーボード
菅野大地

CHRISTMAS



スペシャルゲスト
今井マサキ



ピアノ
畑野圭慧

CONCERT 2020

4人の個性的なメンバーが作り出す温かい世界
クリスマスに欠かせない音楽を集めたコンサート

皆さんのクリスマスの楽しみと
言えど、家族で囲むクリスマス・ケーキ、クリスマス・ツリーの
手作りに挑戦、ふたりで楽しむイ
ルミネーションなど、本当に人それ
ぞれだろうが、クリスマスに最も
欠かせない要素、それは音楽だと思
う。

欧米のクリスマス時期の定番は
チャイコフスキーのバレエ「くるみ
割り人形」とヘンデルのオラトリオ
「メサイア」だが、その他にあまり
にも多くのクリスマス・ソングが
ある。中でも「ホワイト・クリスマス
」と並んで有名なのが、ジャズ歌
手の大御所メル・トーマとソング
ライターであるボブ・ウェルズが
共作した「ザ・クリスマス・ソ
ング」(1944年)だ。クリスマスに
関連するグッズ、出来事、クリスマ
スを待望する気持ちを歌った歌
詞は、永遠に人々の心をつかんでい
る。12月23日の「アクロス・ラン
チタイムコンサート」ではそんなクリ
スマス・ミュージックの名作が披露
される。

日本を代表するサクソフォン奏
者のオリタ・ノボッタ(織田浩司)
を中心に、エレクトーン、ピアノな
どマルチキーボード奏者として活
動を続ける菅野大地、福岡で6

年ほど活動し、現在は東京を拠
点に活躍を続けるピアニスト・畑
野圭慧、そして「関ジャム完全燃
SHOW」への出演でもお馴染み
のヴォーカリスト・今井マサキと
いう豪華なメンバーが、このラン
チタイムコンサートのためにアクロス
福岡シンフォニーホールに集合す
る。

「菅野さんと畑野さんは、僕が
前回の『ランチタイムコンサート』
に出演した時に知り合ったアー
ティストです。エレクトーンはとて
も多彩な楽器で、メロウな弦楽器
の音からパーカッションのような音
まで作り出せるので、それに乗っ
てヴォーカル、サクソフォン、ピア
ノでクリスマスの名曲をどんどん紹
介していきます」と語るオリタ・
ノボッタ。彼は九州音楽合奏団
「九管ポップス」の音楽監督も務
めている。彼が作曲した「Tea
s of Moon」も今回のランチタイム
コンサートで演奏されるが、も
ともとはドラマ「グッドラック」のた
めに書かれた作品。

「ちょうど女性客が夜空に浮かぶ
月を見ながら物思いにふける、と
いうシーンのために書いた音楽で、
クリスマス時期の星空をイメージ
して皆さまに聴いていただけたら

公演情報

12月23日[水] 12:00開演
福岡シンフォニーホール
全席指定1,000円
サクソフォン/オリタ・ノボッタ(織田浩司)
ピアノ/畑野圭慧
マルチキーボード/菅野大地
スペシャルゲスト/今井マサキ
クリスマス・メドレー
トーマ&ウェルズ: ザ・クリスマス・ソング ほか

PROFILE
片桐 卓也(かたぎり たくや)
1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナ
リストとして「音楽の友」「モーター・クラ
シック」誌などに執筆を続けるほか、NHK
・FM JAWAVEなどラジオでもクラ
シック情報を発信している。

出演者メッセージ

ピアノ

畑野圭慧



ご覧いただいている皆さま、本当にありがとうございます。今年はどうな一年でしたでしょうか。

世界が激動の一年で、長い間何かと心がざわついたり、不安になったりが多い中だからこそ、人との縁の大切さや、続けること、新しく物事を生み出す勇気の大切さを実感しています。

コロナ禍の中でも、今回コンサートを開催できることが、たくさんの方々のご尽力と、音楽を愛する皆さまによって成り立つことに感謝しながら、全身全霊心を込めて演奏をお届けしたいと思っています。

いつの時代も、音楽や芸術は、心の栄養です。アーティストが生み出すことをやめなければ文化は必ず生き続けます。そう信じて逆境をエネルギーの充電期と捉え、クリエイティブな活動に挑戦し続けます。

これからも、アクロス福岡が、福岡の素晴らしい音楽の発信の場でありまふように……感謝と愛を込めて。

マルチキーボード

菅野大地



今年2月に行われたアクロスランチタイムコンサート出演以来、状況が一気に変わってしまいました。

お客さまの前で演奏し、ミュージシャンとお客さまが一体となって盛り上がるという、今まで当たり前に感じていた日常から離れた生活になり、この数カ月間、今までと違った形で音を楽しんできました。

気持ち的には悔しかったり悲しかったりする反面、今まで以上に丁寧に楽曲制作・練習に取り組め、自分自身としつかり向き合える期間になりました。

そして今回の担当楽器は、マルチキーボードとなっておりますが、僕のルーツでもあるエレクトーンを演奏します。

5歳から習い始め、数年前まではヤマハエレクトーンデモンストラーターとしても活動しておりました。

エレクトーンはオーケストラであつたり、バンド音楽であつたり、さまざまなジャンルの音楽を一人で表現することができですが、やはりミュージシャンが集まってアンサンブルするのは、格別に気持ち良く、そして楽しいです！

僕自身久しぶりのホール公演&エレクトーン演奏。引き続き自己研鑽に励んで、本番に臨むぞー！

12/7 アクロス・音楽学び塾 「もっと近くに!Beethoven」シリーズ 偉大な芸術の源は妄想にあった?

C
文化

「私の父は王」ベートーヴェンが固執した妄想の世界

ベートーヴェンは幼年時代、一人で空想にふける子どもだったそうです。両親を深く愛していましたが、両親からは満足な愛情を得られなかったと言われ、父の厳しさや、夭折した兄の存在などから、「自分は父の子ではないのでは」という疑念を抱いていました。

実は、「ベートーヴェンはプロイセン国王の落とし子」という噂があり、1810年以降には、数々の出版物に掲載されました。名誉のために否定すべきだと言う友人たちに対し、曖昧な態度をとり続けたベートーヴェン。高貴な血を引くと言う妄想が彼の人生と音楽におよぼした影響を探ります。

- 🏠 国際会議場(アクロス福岡4F)
- 🕒 11:00~12:30
- 💰 500円(要事前申込)
- 👤 音楽ライター/中村雅子
- ! 偉大な芸術の源は妄想にあった?
- 🎵 交響曲 第9番 二短調 op.125《合唱付》



12/16 アクロス・音楽学び塾 「もっと近くに!Bach」シリーズ バッハへの招待~その生涯と鍵盤音楽

C
文化

ヨーロッパ音楽史上最高のスーパー作曲家にふれてみましょう!

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ (1685~1750) という名前は、クラシック音楽に興味がなくとも、耳にしたことがあるでしょう。音楽の勉強をしたことがある人なら、みんなバッハが偉大な作曲家だと教えられ、認識しています。でもバッハって、いったいどんな人で、どんな音楽をつかったのか、実はあまり良く知られていないのではないのでしょうか。

この講座は、そんな有名であるのに身近ではないバッハの入門編として、鍵盤楽器の音楽作品を題材にして、語ってみる機会にしたいと思っています。

- 🏠 国際会議場(アクロス福岡4F)
- 🕒 19:00~20:30
- 💰 500円(要事前申込)
- 👤 福岡教育大学教授/長野俊樹
- ! バッハへの招待~その生涯と鍵盤音楽



お知らせ

アクロス・フロアコンサートの開催自粛について

毎月第1・第3木曜日に1階コミュニケーションエリアにて実施していた「アクロス・フロアコンサート」ですが、新型コロナウイルス感染症への感染防止のため、当面の間開催を自粛させていただきます。楽しみにしていただいていた皆さまには誠に申し訳ございませんが、どうかご理解をお願いいたします。再開が決まり次第、当情報誌やアクロス福岡ホームページ上にて発表させていただきます。



今月・来月の おすすめイベント

Music & Culture
Must-see events

12/20 九州交響楽団 第386回定期演奏会 ―年末に贈る極上ベートーヴェン―

M
音楽

ベートーヴェン・イヤーの最後を飾る九響のベト7!

ベートーヴェン生誕250年というクラシック界における大きな節目、その最後を飾る定期公演で音楽監督の小泉和裕がタクトを執り、交響曲第7番をメインディッシュに興奮必至の内容となること間違いなく、期待が高まります。

美しく威厳を放つ第1楽章の冒頭から軽やかな木管群のリズムが呼応し高揚感あふれるサウンドへ、土臭さを感じる第2楽章と躍動する第3楽章、そして疾走の終楽章という一連の流れによってもたらされる幸福感は何度聴いても変わらず、すっきりとした気持ちでコンサート会場を後にできるでしょう。

九州交響楽団の熱演、ぜひご家族やご友人と一緒に心ゆくまでお楽しみください。

- 🏠 福岡シンフォニーホール
- 🕒 15:00開演
- 💰 S席5,700円 A席4,700円 B席3,600円
学生席1,500円
- 👤 指揮/小泉和裕(九州交響楽団音楽監督)
ピアノ/小菅 優
- 🎵 ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調
交響曲 第7番 イ長調



2021年 1/5 福岡ジュニアオーケストラ 第1回定期演奏会

M
音楽

響け 輝け みんなでつくろう!ハーモニー

2019年6月より活動を開始した福岡ジュニアオーケストラのファーストコンサート。2020年8月30日に予定していた公演が延期となり、新しい日程が2021年1月5日に決定しました!

アクロス福岡を拠点に、九州交響楽団のメンバーや地元プロ奏者による充実した指導のもと、一生懸命練習に取り組んできた70名の仲間たち。年齢も学校も違う小学4年生から高校3年生の子どもたちが、音を重ね、心を重ね、ひとつになって音楽を奏でます。

本来であれば、今夏この第1回定期演奏会を迎える予定でしたが、コロナ渦の影響から一時練習が中断され、団員同士も会えない日々が続きました。その後、ご家族、指導者のみなさま、指揮をしてくださる下野竜也先生のお力添えもあり、感染予防対策を講じながら練習を再開することができました。今また一丸となって初めてのコンサートに臨みます。

未来に希望を持って踏み出す福岡ジュニアオーケストラの記念すべき第1回定期演奏会です。団員一同わくわくドキドキ、会場でお待ちしています!ぜひ応援よろしくをお願いします。



- 🏠 福岡シンフォニーホール
- 🕒 18:30開演
- 💰 全席自由 一般(中学生以上)1,000円
子ども(小学生以下)無料 ※要子ども券
- 👤 指揮/下野竜也
- 🎵 エルガー: 行進曲「威風堂々」第1番 二長調
グリーグ: 組曲「ホルベアの時代より」
ドヴォルザーク: 交響曲 第9番 ホ短調「新世界より」



コミュニケーションエリア 1階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

市町村、学校、文化団体などの作品展やイベントPR等企画展を開催しています。



11/30(月)▶12/6(日)

中村哲医師一周忌 現地活動写真展

今年1月に県民栄誉賞を贈呈した中村哲医師の一周忌にあたり、PMS・ベシャワール会の協力を得て、その功績を写真で紹介しています。



主催 福岡県国際局地域課

12/7(月)▶12/13(日)

水源の森ポスター原画 コンクール入賞作品展

「森と水と人の関わり」などをテーマとしたポスター原画を県内の小・中学生より募集し、その入賞作品を展示します。森の働きや暮らしとの関わりをのびのびと描いた作品をご覧ください。(32点展示)



主催 (公財)福岡県水源の森基金

12/14(月)▶12/20(日)

京築神楽展

福岡県北東部に位置する京築地域では、今でも30もの神楽団体が活動し、うち28団体は「豊前神楽」として国の重要無形民俗文化財に指定されています。国内屈指の神楽の里をパネルや写真で紹介しします。



主催 京築連帯アメニティ都市圏推進会議

おでかけナビ

～九州・山口の文化イベント、
文化施設の便利な
ポータルサイト～

- 音楽・アートイベントなどを
サッと検索
- イベント情報を
手軽に発信



アクロスおでかけナビ

検索

www.acros-info.jp

メッセージホワイエ 2階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

開催初日は搬入日のため、開場時間の遅れが多少生じることがあります。個人やグループの絵画、写真など、壁面を利用した作品展を週替わりで開催しています。



11/30(月)▶12/6(日)

秋好晴敏絵画展

～存在を感じさせない絵画を描く～

絵を置く環境に潤いを与えることができるけれど、主張しない絵を目指しています。家具やBGMのように、主役にならない、場の雰囲気を作るような、日常の風景に溶け込む作品27点を展示します。



主催 秋好晴敏

12/7(月)▶12/13(日)

第2回菊池勝也写真展

花、鳥、昆虫、航空機、列車、イベントなどの写真を撮影しています。その中から、2018年の個展でお見せできなかった作品を含め、約50点を展示します。



主催 菊池勝也

12/14(月)▶12/20(日)

よっ葉展

「きょうだい」4人による初めての作品展です。書、水彩、油彩、ビーズ装飾、ツールペインティングと、兄妹それぞれが楽しんで制作した作品を約30点展示します。

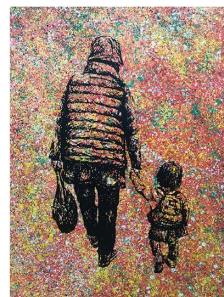


主催 栄村喜好

12/21(月)▶12/27(日)

～諏訪辺展～

画材を飛び散らせる技法で描く抽象的なアクションペインティングと、具体的にはっきり表現するシルクスクリーン版画を組み合わせて創作しています。作品約30点を展示します。融合するスタイルを、ご覧になる方の感性でお楽しみいただければ幸いです。



主催 諏訪辺峻

匠ギャラリー

2階

10:00～18:00

(初日12:00から最終日16:00まで)

展示販売

12/14(月)▶12/20(日)

小石原の土と硝子 - 太田 圭・潤 仕事展 -

体験 絵付け 800円

※作品は、焼成後着払いにてご自宅にお送りします。

主催 太田哲三 太田圭・代表 (朝倉郡東峰村)

異なる素材の作品がコラボした兄弟展

小石原焼伝統の技法を受け継ぎ陶芸家の道を歩む兄と、廃瓶を使用した手吹きガラス作家の弟。ともに小石原在住の、兄弟による展示会です。

兄の圭さんは幼いころから、お父さまの哲三さんの作業を見て育ち、陶芸家の道を志しました。佐賀県の窯業大学を卒業後、哲三さんに師事。現在も一緒に太田哲三窯で制作に励んでいます。圭さんは「ご飯茶碗、皿や湯飲みなど、日常使いの食器類を中心に作陶しています。昔から続く小石原焼の伝統を守りながら、現代のスタイルに合ったものを創作しないという、父のアドバイスを、素朴で頑丈、使いやすいものをモットーに活動が続けています」。

一方、弟の潤さんは大学卒業後、「父が集めていたイランやメキシコなどのガラスに興味を持ち、全国のガラス工房を訪ねました」。座ることが多い陶芸より、動く方が合っていたそう。その後、沖縄で琉球ガラスを5年間学び、築窯。潤さんも「使い勝手の良い、普段使いの器作りを心がけている」そうで、やはり小石原の伝統を重んじています。JR九州の新観光列車「36ぶらす3」車内で、作品が販売されているのも注目です。

今回、圭さんは「日常使いのうつわや、花差しなどの一点物」を、潤さんは「コップほか食器、小鉢や小物など」を展示・販売します。小石原の同じ環境で育った兄弟が、異なる素材で制作したものの対比が楽しめる展示会になります。



11/30(月)▶12/6(日)

博多人形「丑」の干支と縁起物展

実演 博多人形干支の絵付け

主催 博多人形商工業協同組合 (福岡市博多区)



12/7(月)▶12/13(日)

木工展

実演 椅子の加工・組立

主催 伝工房 松永慎一郎 (福岡市西区)

12/21(月)▶12/27(日)

木村博多織手織り専門工房展

実演 ひもより

主催 木村博多織手織り専門工房 木村佐次男 (筑紫野市阿志岐)



匠ギャラリーでは、週替わりで行う企画展のほか、福岡県の国・県指定の伝統工芸品も常設で展示しています。社会科見学も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。



アクロス福岡公式Instagram @acros_fukuoka

匠ギャラリー企画展の作品やイベント情報などを紹介しています。気軽にフォロー＆いいね！してくださいね♪

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
12/8(火) 13:00～17:00	スポナビキャリアセミナー2022	部活動に所属する学生が対象の業界研究セミナーです！体育会学生を応援する企業が大集結！詳細・予約は「スポナビ2022」から。	入場無料 (株)スポーツフィールド ☎0120-314-241
13(日) 16:00～18:00	「筋肉せいもん払い'20」 1DAYタッグトーナメント	九州プロレス年末恒例のタッグトーナメント開催！熱き男たちの戦いを制するのは、どのチームなのか？！ぜひご来場ください。	最前列:¥8,000 S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥3,000 九州プロレス Tel.092-400-9938
18(金) 13:00～15:30	芸術発表会2020 ～WHITE～	各コースの1年間の集大成を発表します！	関係者のみ 北海道芸術高等学校 福岡サテライトキャンパス Tel.092-409-2293

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
12/7 (月) 11:00～12:30	アクロス・音楽学び塾 「もっと近くに!Beethoven」シリーズ	講師／中村雅子(音楽ライター) テーマ／偉大な芸術の源は妄想にあった？ (詳細はP5をご覧ください)	受講料:¥500 (要事前申込・先着90名) アクロス福岡文化観光情報ひろば Tel.092-725-9100
16 (水) 19:00～20:30	アクロス・音楽学び塾 「もっと近くに!Bach」シリーズ	講師／長野俊樹(福岡教育大学教授) テーマ／バッハへの招待～その生涯と鍵盤音楽 (詳細はP5をご覧ください)	受講料:¥500 (要事前申込・先着90名) アクロス福岡文化観光情報ひろば Tel.092-725-9100

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
12/19(土) 13:00～16:00	Winter Concert 2020 ～永芳久子ピアノセミナー受講生による～	専門家や愛好家たちが集い続ける人気のピアノセミナー。今年も受講生の皆さまが心あたたまる演奏を披露されます。	入場無料 (株) オフィス・サムライカ Tel.092-752-2880

※このスケジュールは、2020年10月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00~18:00) Tel.092-725-9113

第18回 ショパン国際ピアノコンクール2021

【Aコース】《1次予選(前半3日間)》鑑賞7日間

2021年10月1日(金) 出発 ワルシャワ5泊

旅行代金…11月頃に発表予定

10月3日・10月4日・10月5日 午前の部・午後の部

～フィルハーモニーホール～

ショパン国際ピアノコンクール

《1次予選》鑑賞

* 上記以外に、《2次予選》《3次予選》《本選》および《入賞者コンサート》鑑賞コースもごさいます。詳細はお問い合わせください。



フオーロ
おながいします!

音楽ツアーならではの観光地を訪れる。バーチカル! おうちで楽しむヨーロッパシリーズ、音楽評論家加藤達子氏による「旅」と通信、ミラノ在住音楽ジャーナリスト堂満尚樹氏による現地レポート、海外音楽最新情報、ツアー添乗レポートなどが満載。

Facebook



Twitter



LINE



音楽・美術ツアーメールマガジン

www.ytk.jp/mailmagazine/



郵船トラベル 音楽 検索

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
12/4(金) 19:00	九州交響楽団 第391回定期演奏会 ーロマン主義推進の旗頭と脱ロマン派様式の実践者ー	指揮／小泉和裕 曲目／モーツァルト：歌劇「魔笛」K.620、序曲 ヒンデミット：交響曲「画家マティス」 シューマン：交響曲 第2番 ハ長調 Op.61 (詳細はP13をご覧ください)	S席：¥5,700 A席：¥4,700 B席：¥3,600 学生：¥1,500 車椅子席(限定4席)：¥3,600 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
5(土) 16:00～18:00	福岡女子短期大学音楽科 第4回定期演奏会	ピアノ、声楽、電子オルガン、管楽器の各専修代表学生による演奏会を行います。	関係者のみ 福岡女子短期大学 Tel.092-922-4034
13(日) 14:00～15:00	九大フィルハーモニー・オーケストラ 第205回定期演奏会	指揮／寺岡清高 曲目／ブラームス：交響曲 第4番 ドヴォルザーク：スケルツォ・カプリチオーソ	全席指定 ¥1,000 九大フィルハーモニー・オーケストラ (渉外 平田) Tel.090-8626-3328
17(木) 昼 14:00 夜 19:00	古澤巖×TAIRIK パロツクX'mas	ヴィヴァルディの「四季」、ピアソラの「ブエノスアイレスの四季」など、珠玉の名曲をサン・ロレンソ(1718年製ストランドピアノ)の至福の音色と、人気ユニットTSUKEMENのメンバーでもあるTAIRIK、パロツクアンサンブル「i barocchi」と共に、華やかなクリスマスを演出します。	S席：¥6,500 A席：¥5,500 B席：¥4,500(学生席：¥2,500) 車椅子席：¥5,500 ヨランダオフィス・チケットセンター Tel.0570-033-337(ナビダイヤル) Tel.092-406-1771 (10:00～18:00)
20(日) 15:00	九州交響楽団 第386回定期演奏会 一年末に贈る極上ベートーヴェン	指揮／小泉和裕 ピアノ／小菅 優 曲目／ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第3番 ♭短調 Op.37 交響曲 第7番 イ長調 Op.92 (詳細はP4をご覧ください)	S席：¥5,700 A席：¥4,700 B席：¥3,600 学生：¥1,500 車椅子席(限定4席)：¥3,600 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
23(水) 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.86 アクロス・クリスマスコンサート2020	サクソフォン／オリタ・ノボッタ(織田浩司)、ピアノ／畑野圭恵 マルチキー・ボード／菅野大地 スペシャルゲスト／今井マサキ 曲目／クリスマス・メドレー 他 (詳細はP2、3をご覧ください)	全席指定 ¥1,000 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
28(月) 19:00～21:00	宮田大 チェロ・リサイタル	ピアノ／西尾真実 曲目／サン＝サーンス：白鳥 カッチーニ：アヴェ・マリア ラフマニノフ：ヴォカリーズ 他	S席：¥5,500 A席：¥4,500 B席：¥3,500 エムアンドエム Tel.092-751-8257 (平日10:00～18:00)

 アクロス福岡チケットセンター取扱(Tel.092-725-9112)

④ (公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

黒澤明 生誕110年記念作品



村井良大
長沢男役



新納慎也
小説家 役 (ツルヤキキリ)



小西遼生
小説家 役 (ツルヤキキリ)



市村正親
長沢男役 役 (ツルヤキキリ)

一度目の人生を
生きているはず……



賀賀丈史
長沢男役 役 (ツルヤキキリ)



May'n
小沢夏子 役 (長沢男役)
長沢 役 (長沢男役)



唯月ふうか
小沢夏子 役 (長沢男役)
長沢 役 (長沢男役)



山西 惇
曲 役

ミュージカル

生きる

IKIRU

2020年11月21日④~22日⑤

会場: 久留米シティプラザ ザ・グランドホール (福岡県久留米市六ツ門町8-1)

開演時間: 昼の部12:30/夜の部17:30

観劇料(税込) A席 13,500円/B席 9,500円/C席 5,000円

※小学生未満のお子様のご入場はご遠慮しております。※販売開始は博多座劇場タクトアリーナでの販売になります。※0570-7688888では本電話は一部携帯電話・IP・PC・スマートフォンは使用できません。※出演者、演出、期間などの変更の可能性があります。詳しくはこちらをご覧ください。

主 催: 博多座 / 共 催: 博多日通 制 作 局: ビジック / 久留米シティプラザ (主催者)

企 画 制 作: ホリプロ

予 約 販 売

■ 博多座電話予約センター 092-263-5555

■ 博多座インターネット販売 (PC&スマホ) 博多座 <https://hakataza-e-tix.jp/pc/hakataza.html>

2階 セミナー室1

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
12/2(水)・16(水) 13:00～15:00	水彩画 野の花庭の花を描く	野の花や庭の花をスケッチして彩色していきます。花好き仲間が集まる楽しい会。一緒に描いてみませんか？随時参加受付しています。	体験可(要予約)・見学自由 TORI絵画造形教室 Tel.0940-52-4185
6(日) 10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、88年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
9(水) 10:00～12:00	しゅんこうの和紙ちぎり絵教室	毎月1回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵ごころのない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	体験可(要予約)・見学自由 菊竹幸子 Tel.092-891-4997
9(水)・27(日) 13:30～15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 Tel.0952-23-3413
11(金) ① 9:30～12:00 ②13:00～15:00 ③15:00～17:00	①水彩画 野の花庭の花を描く 気軽に楽しむアート教室 ②水彩画・デッサンコース ③日本画コース	①野の花や庭の花をスケッチして彩色していきます。 ②水彩画では色の美しさや、にじみの面白さ。デッサンではモノクロの魅力に触れて、アートの奥深さを楽しみます。 ③日本画の歴史や、表現技法を基礎からわかりやすく丁寧に教えます。	体験可(要予約)・見学自由 TORI絵画造形教室 Tel.0940-52-4185
12(土)・13(日) 12日 14:30～17:30 13日 11:00～14:00	ロータスリーフペインティング／ ヒマバンジャパン	蓮の葉キャンパスに色を描くアートです。歴史から描き方までアドバイスします。手ぶらでご参加できるワークショップです。 ※教材費は、キャンパスサイズによって異なりますのでお問い合わせください。	要教材費・要事前お問い合わせ ロータスリーフペインティング／ヒマバンジャパン Tel.050-5326-5576 ✉lotusleavespainting@gmail.com
15(火) 10:00～16:00	シオザワ友禅／アクロス福岡教室	友禅という伝統の技を今の生活に取り入れてみませんか。 あなたらしい染めを楽しみましょう。	入場無料(見学可・入学随時) 田中 Tel.092-926-7152
18(金) ①13:00～15:00 ②15:00～17:00	気軽に楽しむアート教室 ①水彩画・デッサンコース ②日本画コース	①水彩画では色の美しさや、にじみの面白さ。デッサンではモノクロの魅力に触れて、アートの奥深さを楽しみます。 ②日本画の歴史や、表現技法を基礎からわかりやすく丁寧に教えます。	体験可(要予約)・見学自由 TORI絵画造形教室 Tel.0940-52-4185
18(金) 18:00～21:00	文学館句会	兼題を元に事前に作成した俳句を持ち寄り互選します。流派にとらわれない自由な俳句作りが楽しめます。	見学可(要予約) 文学館句会 Tel.090-7294-9636(野口)
19(土) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00	草心流 野の花いけ花教室	月に1回、南阿蘇の草心流野草園で育った野の花を使って、季節感たっぷりのいけ花を楽しんでいます。自然の花をお家に取り入れてリラックスしてみませんか。	体験可(要予約)・見学自由 草心流 板垣早人 Tel.090-8510-4220

※このスケジュールは、2020年10月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00) Tel.092-725-9113

2階 交流ギャラリー

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
12/4(金)～6(日) 10:00～18:00 (最終日17:00まで)	時代を超えて愛される二人の国民画家 東山魁夷と平山郁夫展	今も多くの日本人の目と心を魅了し続ける、日本画壇の二大巨匠！二人の「心の祈り」の名作の数々を、ぜひご覧ください。	入場無料 (株)WAO! ☎0120-00-1286
10(木)～13(日) 10:00～18:00 (初日13:00 最終日17:00)	筑陽学園高等学校デザイン科 デザイン展	デザイン科生徒が制作したデッサン、平面構成、立体構成、イラスト、ポスターなど多数展示します。	入場無料 筑陽学園高等学校(デザイン科／石川) Tel.092-922-7361

2階 セミナー室2

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
12/8(火) 14:00～15:00	食育の推進実践セミナー	低栄養が生活にもたらす支障～打破低栄養～ 講師／介護老人保健施設 湯の里まとは 管理栄養士 修行さやか	入場無料 (公社)福岡県栄養士会 Tel.092-631-1160
9(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	「日本書紀」編纂 1300年記念講座 「神武天皇伝承への挑戦」	吉野から榎原へ(2) 講師／河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾代表)	各回:¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.090-2516-2274(緒方)
13(日)・20(日) 13日 10:00～12:00 20日 10:00～15:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、88年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
17(木) ①10:30～12:00 ②13:00～14:30	①県民文化大学講座 ～中国古典の名文を読む～ ②県民ふるさと文化講座 ～九州の城と名城主の志を知る～	①テーマ／陸九淵(象山)「1139～1192」[王安石論] 講師／正田啓佑氏(福岡女子大学 名誉教授) ②[立花宗茂・閻千代 大河ドラマ化応援企画] テーマ／立花宗茂のライバル 秋月種実の城 講師／岡寺 良氏(九州歴史資料館 学芸員)	各回:¥1,000 福岡県文化団体連合会 Tel.092-643-2875
23(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	「日本書紀」編纂 1300年記念講座 「神武天皇伝承への挑戦」	新しい妃 講師／河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾代表)	各回:¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.090-2516-2274(緒方)



YAMAHA
Make Waves

電器館・楽器館
ピアノ・電子ピアノ
管楽器コーナー
クワイア・ピアノ・ドラム

音楽に出会う

音楽をはじめる、楽しむ、選ぶ♪

『アクロス福岡』地下1階の総合楽器店

ピアノ・エレクトーン・電子ピアノ・キーボード・
管楽器・弦楽器などを多数展示、ご試奏いただけます。
楽器周辺小物、楽譜・音楽雑貨も充実の品揃えです。
管楽器修理・ピアノ調律・防音室相談も承っており、
楽器ご購入後も安心サポート。

※営業時間の変更、臨時休業などは当店ホームページでご案内いたします
※各種イベントは予告なく変更・休止・終了する場合がございます

(株)ヤマハミュージックリテイリング 福岡店
福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡B1F
営業時間 11:00～19:30(土日祝10:30～19:30) 定休日 火曜日 TEL 092-721-7621



草野雅行



山本和彦

九響プレートク #9

ファゴット奏者 草野雅行 × コントラバス奏者 山本和彦

草野雅行:僕は今回のプログラム、魔笛以外は初めてなんですが、面白いプログラムですよ。ドイツ音楽のなかでも対照的な作風の組み合わせで、小泉音楽監督のこだわりを感じます。

山本和彦:ヒンデミットはヴィオラやクラリネットなど色々な楽器を弾きこなす演奏家でもあり、各楽器のソナタをたくさん作曲しています。コントラバスのソナタは、コントラバス奏者にとっては貴重なレパートリーのひとつです。でも実はこの曲、コントラバスよりもピアノのほうが難しいの(笑)

草野:ファゴットソナタもあって確かに同じですね(笑)ヒンデミットの曲は無骨な感じや、硬い響きがある印象ですが、それが個性なのだと思います。ヒンデミットのオーケストラ作品を演奏する機会はそこまで多くないですよ。

山本:前回九響で「画家マティス」を演奏したのは30年前。演奏機会が少ないということは、お客さまも滅多に聴く機会がないということだから、この稀有な機会にぜひ会場で生の演奏を聴いていただきたいですね。ヒンデミットは作曲活動以外にも音楽理論についての本を執筆したり音楽院の開校に尽力したり、教育者的な面もあってマルチに活動していた人で、もっと注目されてもいい作曲家だと思うな。ところで、私は中学生くらいの時から音楽が大好きでシューマンもよく聴いていたけど、彼のオーケストレーション(管弦楽曲に編曲すること)が良くないとしばしば言

われがちなことについてはどう思う?

草野:音の重ね方が独特な感じはします。シューマンも地味だと言われることがありますが、僕は交響曲も大好きですし、室内楽曲にも好きな作品がたくさんあります。

山本:今回取り上げる「交響曲第2番」の2楽章はスケルツォ(一般的に早めのテンポを持つ楽曲)で、ヴァイオリン奏者は休みなく演奏していますよね。無窮動(急速なテンポで一定した音符の流れが特徴的な曲)に近い。

草野:ファゴットのにもとても忙しい部分があります。これは奏者ならではかもしれませんが、僕は会場で演奏を聴く時あえてバルコニー席に座って、手の動きや視線を見たりもするんです。そういう風に注目してもらえると「見て楽しむ」こともできて面白いんじゃないかと思います。

山本:そうですね。公演中、奏者とお客さまとは同じ空間で音楽を共有し、心の交流をしていると思うんです。それが生演奏の醍醐味で、無いと物足りない。新型コロナウイルスの影響で公演の中止が長く続いた時期を経て、ようやくホールでお客さまと演奏できるようになって幸せです。ぜひ会場で一緒に音楽を作りましょう。

12月4日福岡シンフォニーホールでお待ちしています。



指揮/小泉和裕

聴きに行こう!

第391回定期演奏会
ロマン主義推進の旗頭と脱ロマン派様式の実践者

12/4 金 19:00開演
福岡シンフォニーホール

指揮/小泉和裕
モーツァルト:歌劇「魔笛」K.620,序曲
ヒンデミット:交響曲「画家マティス」
シューマン:交響曲 第2番 ハ長調 作品61

S席5,700円 A席4,700円 B席3,600円(学生席1,500円) アクロス福岡チケットセンターにて好評発売中!

歴史を彩った名曲たち

#33

諸国民戦争とベートーヴェンの「交響曲第7番」



ベートーヴェン
生誕250周年
シリーズ

ナポレオン戦争のさなかの1813年12月8日、ハナウ戦役傷病兵のための救済資金調達慈善演奏会で、ベートーヴェンの交響曲第7番が初演された。作品は熱狂的な歓声に包まれ、第2楽章は繰り返し演奏を求められるほどであった。この日は、戦争交響曲の異名を

持つ「ウィットリアの戦い」あるいはウェリントンの勝利」も初演され、大喝采を博した。演奏会では、ベートーヴェンの親友でヴァイオリン奏者のシュパンツィクや宮廷楽長でベートーヴェンの師のサリエリのほかに、フランスのグラン・オペラの作曲家としてその後名

を博するマイアール・ハイドンの退職後にエステル・ハジ家の宮廷楽長に就任したフンメル、ベートーヴェンに「師事したモシェレス、コントラバス奏者のドラゴネッティらも演奏に参加し、2回の演奏会で4000グルデンもの収益をあげた。

この演奏会で「交響曲第7番」とともに演奏された「ウィットリアの戦い」あるいはウェリントンの勝利」は、同年6月にウィットリアでイングランドのウェリントン将軍率いる軍がナポレオン軍に勝利した戦いを描いた作品で、まさに戦争の実況中継を思わせるような音楽である。この作品は元来、メトロノームで知られるヨハン・ネボムク・メルツェル製作の「パン・ハルモニオン」という自動楽器のために作曲されたものである。

ナポレオン戦争末期の「諸国民戦争」では、反ナポレオンの連合軍とフラ



ンスとの事実上、最後の総力戦が繰り広げられた。敗色濃いナポレオン軍であったが、ハナウでの戦いではバイエルン軍を敗走させる。「交響曲第7番」が初演されたのはこのハナウでの戦いと結びついている。そのころのオーストリアでは愛国的な感情が大きな高まりをみせ、ベートーヴェンはまさに時の人であった。上に述べたように特に大きな喝采を受けたのは第2楽章で、2小節一組のリズム動機による主題を弦楽器が奏で、この同じリズム動機が反復されるなかで、さまざまな楽器が旋律を重ね、次第に大きく高揚していく。この作曲手法は、その後のラヴェルの「ボレロ」に受け継がれることになる。

西原 裕

山形県生まれ。東京藝術大学大学院博士課程満期修了。現在、桐朋学園大学名誉教授。18・19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。「音楽家の社会史」「シューマン 全ピアノ作品の研究」「ミュージック・ベン・クラブ賞受賞」「クラシック 名曲を生んだ器楽」「クラシックでわかる世界史」などの著書などがある。

次号予告/ヴァイオリン協奏曲

募 集

青少年の音楽活動をサポートします！ 助成申請募集開始のお知らせ(12月1日～)

福岡県内の学校で、音楽関連のクラブやサークル活動をされている皆さまへ、アクロス福岡から助成のお知らせです。

アクロス福岡では、毎年、福岡県における音楽・舞台芸術の振興と活動する青少年の育成支援を目的として、以下に該当する公演を対象に会場費の助成を行っており、12月1日(火)より2021年度の募集を開始いたします。すでにご利用されている団体はもちろんのこと、今後、アクロス福岡で練習の成果を披露したい！という皆さま、ぜひこの機会にご相談ください。

助 成 事 業 名 アクロス福岡青少年等音楽サポート事業

対 象 者 小・中学校、高校、大学および専門学校などの音楽関連クラブおよびサークル(学校が活動を許可しているもの)

助 成 額 1件につき10万円(福岡シンフォニーホール)、5万円(イベントホール)を上限として助成

対 象 公 演 オーケストラ・室内アンサンブル・ブラスバンド等演奏会や発表会などで、福岡シンフォニーホールおよびイベントホールを会場とするもの

対 象 期 間 2021年4月1日(木)～2022年3月31日(木)
※2021年8月1日(日)～2022年9月30日(金)まで、福岡シンフォニーホールは休館となっております。

申請受付期間 2020年12月1日(火)～2020年12月27日(日)

■お問い合わせ■
(公財)アクロス福岡 事業部 事業企画グループ Tel.092-725-9317

※主催者の希望または作成日の関係等により本誌に掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。
※本誌記事・写真・レイアウトなどの無断転載、複製、引用を固くお断りします。

秋の管楽器 SUPER SALE!!

10月10日(土)～11月15日(日)

アクセス ●地下鉄 赤坂駅3番出口より150m
●西鉄バス 法務局より150m

音楽といつも素直な関係でいたい

カレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間: 10:00～18:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日/水曜日 FAX 092-761-8382
TEL 092-713-5303 (代)

新世代の担い手に会いたい!

伝えたい 文化の 魅力 NEO No.33

民謡・津軽三味線
馬場美雅さん
Baba Mika

Profile

福岡県八女市出身。4歳から民謡を、5歳から三味線を始める。平成15年津軽三味線高橋流名取「高橋浩雅」となり、同年福岡県知事よりとびうめ国文祭の「飛梅大使」の任命を受ける。第20回八女茶山明日日本一大会グランプリ受賞、日本民謡協会民謡民舞全国大会「内閣総理大臣杯」出場、日本民謡ヤングフェスティバル全国大会出場。ベトナム、タイ、フランス、台湾などでのステージを含め、国内外で活躍している。2020年10月からFM八女で「馬場美雅のしゃべっ茶OH!」を担当。



幼少期、祖母が趣味で民謡を習っていて、遊びに行くたびによく耳にしていました。なんとなく興味を持って「私もやってみたい」と言い出したのが4歳の時、大きな声を出して歌うのが楽しくて、すぐに夢中になりました。始めてから1年もたたない頃に、ばってん荒川さんが司会をされていたテレビ番組で、子ども大会があったんです。気軽に出場したら、なんと優勝してしまっ。そんな幸運もあり、あつという間にこの世界に魅了されていき、5歳からは三味線も習い始めました。

私が4歳のときに妹が生まれたんですが、彼女は生まれたときから隣で姉が民謡を歌っている環境で育ったので、自然と民謡も三味線も始めることに。結果的に「民謡の馬場姉妹」としてイベントなどに招かれるようになり、姉妹で活動していると「名人の家の出身なのでは？」などと思われることも多いんです。私たちは二人とも自発的に始めたので全く家系は関係ないですよ。珍しいとよく言われます。

大きな転機となったのは、平成15年。福岡県で行われたとびうめ国文祭の大使に選ばれたんです。これもきっかけは、自分から手を挙げたこと。各県で行われる国文祭ですが、福岡県は芸どころということで、当時の県知事が「芸を持つ人を大使に選ぼう」という方針を掲げられました。それを耳にして、挑戦してみようという自選考に応募したんです。応募者が殺到したと後から聞きましたが、若い世代の民謡が珍しかったのか選んでいただき、その後この縁が繋がっていき、このときに、民謡を知らない多くの一般の方の前で演奏する機会がたくさんあり、皆さんの意外な反応を

間近で見ることができたんです。意外だったのは、小さな子どもたちがノリノリで手拍子してくれたこと。昔と違って、今や民謡はテレビで流れることもないし、耳にしたこともない子どもが多いと思うんです。その子たちが、初めて聞いて、手拍子してくれる。これはすごいことなんです。その後海外に多く行くようになって、気づきました。外国の方は民謡に手拍子を打つことができません。でも日本人は、小さな子どもでも自然と手拍子のタイミングがわかるんですよ。もししたら民謡の節回しは、DNAに刻まれているのかも。なんて思っています。国内でも海外でも、お囃子の練習をして一緒にかけてもらいます。が、楽しそうにかけるととても嬉しくなります。

前述したように、とびうめ国文祭以降は海外のステージに呼んでいただくことも増え、これまでに11カ国ほどで演奏しました。各国の反応はさまざまで面白いです。ベトナムのハノイで演奏したときは、若い男の子に「すごく日本が好きで、動画サイトでくれと言われたい、台湾では即興で「涙そうそう」を披露して」なんて頼まれたり(笑)。各国で日本の文化が親しまれている様子を見るのはとても嬉しいです。

海外でも楽しんでいただいている民謡ですが、残念ながら国内では教える人も習う人も高齢化が進み、将来への危機感も抱えています。私がそうだったように、若い世代に魅力を伝え、さらなる後進を育てるのも自分の役割なのかな、と思います。

(文/上田瑞穂)